

学校だより しおやき

学校教育目標

未来を拓く力の育成

体を鍛え、書を読み、心を耕す

【めざす子どもの姿】

- ①らべ、読み、考える子
- ②もいやりのある子
- ③りとげる子
- ④たえる子



～希望の登校、笑顔の下校～

市川市立塩焼小学校 児童数 845 名 (9 月 1 日現在)
 令和 3 年 9 月 3 日 (金) 発行
 TEL 047-397-1231 FAX 047-397-1232

2学期スタート…挨拶、挑戦、命を考える

校長 杉本 雅彦

夏休み明けは、秋を感じるような涼しさでスタートしました。初日の朝、始業式の話思い浮かべながら、やや目線を下に職員玄関へ向かう私に、3年生の男の子が先に「おはようございます。」と挨拶してくれたのです。こちらの目線も上がり、心も一気に明るくなって大変嬉しい気持ちになりました。実は、毎朝昇降口で児童を迎え入れている岡田先生からも、「いつも立ち止まってきちっと挨拶してくれる6年生がいますよ。」という素敵な報告もいただいています。これからも気持ちのいい挨拶が交わされる塩焼小にしていきたいと思いました。

さて学校は、9/1に7名の転入生が加わり、児童数845名で2学期をスタートしました。ここに教職員約50名と関係スタッフを加えると900名近い大所帯となります。そこで、塩焼小に集う皆の健康維持と、命を守る教育活動を実現することが重要になってきます。以下は放送による始業式において、全校に向けて話した内容の一部です。



まずは現在行われている東京パラリンピックに関連することです。体や心に障害のあるアスリートが、失ったものや足りないものを悲しむのではなく、自分の体で使えるものや残された機能を鍛えて、さらに限界に挑戦する姿を見ると、とても心が動かされます。皆さんもこの夏、きっと何かに取り組み力をつけたことと思います。ぜひクラスの先生や友達に披露して下さい。

次に命に関わる話を2つします。防災の日のことと、コロナ感染症予防のことです。

防災の日は、1923年(大正12年)9月1日に起きた関東大震災にちなんで制定されました。しかし制定のきっかけとなったのは、1959年(昭和34年)9月26日に和歌山県地方を襲った伊勢湾台風の高潮で、5,098名もの死者・行方不明を出したことでした。翌年の1960年に国が「9/1を防災の日とする」と決めたのです。今日は津波を想定したシェイクアウト訓練も予定されています。放送をよく聞いて、真剣に取り組みましょう。

もう一つはコロナ感染症予防についてです。皆さんも知っているように、千葉県には9/12まで緊急事態宣言が発出されています。今年の4月から、いや昨年からずっと言われ続けてきたことですが、校内におけるマスクの着用・手洗い・消毒・検温・黙食・・・等々、一人一人がもう一度意識を高く持ってしっかりやりましょう。特に昇降口に向かう場面、昇降口から教室に移動する場面は、校長室にいても心配になることがあります。おしゃべりせず静かに廊下歩行する、限られた場所で密にならないことは、感染予防と共にはげの予防にもなります。安全につながる大事な決まりです。他の場面でも、命を守る行動をぜひとってください。

以上の話を各教室で「真剣に聞いていました。その後振り返りをして話しました。」という報告を担当から受けました。子ども達は教職員と共に、学校生活において何が必要で、どのようにすべきかを考え、行動しながら大事なことを身につけていきます。どうかご家庭におきましても、お子さんの実態に合わせて感染予防についてご指導いただき、学校へ送り出してください。ただしご家族で少しでも体調不良の方がいましたら連絡を入れて、迷わず欠席するようご協力をお願いします。

9月の主な予定

※状況によって変更もあります。

1	水	始業式、シェイクアウト訓練	20	月	(祝) 敬老の日
2	木	給食開始、身体測定 1・3・5年・さ	21	火	短縮 4 校時
3	金	身体測定 2・4・6年、委員会	22	水	短縮 4 校時、6年修学旅行保護者説明会
8	水	4校時日課	23	木	(祝) 秋分の日
10	金	学校運営協議会(書面開催)	24	金	3年まなびくらぶ
17	金	3年まなびくらぶ	29	水	ペア交流(3・5年)、クラブ(卒アル撮影)

吹奏楽部 おめでとう！ ～優良賞受賞～

本校の吹奏楽部が、千葉県の吹奏楽コンクール C 部門において「優良賞」を受賞しました。おめでとうございます。始業式において吹奏楽部の部長さんに表彰状を手渡しました。コロナ禍のため、7月の体育館で公開録音された音源を県が審査する形となりましたが、顧問の今木先生や部員の皆さんの努力が実ってよかったです。暑い中ご協力いただいた皆様に感謝いたします。



シェイクアウト訓練実施 ～1年生は津波避難の経路確認～



9/1の10:15頃、全校でシェイクアウト訓練を実施しました。「地震発生！」の放送と同時に、子ども達はその場で身を守るために安全な体勢をとりました。ちょうど1階職員室前の廊下で植木鉢を運んでいた1年生も、頭を手で覆い、その場にさっと身をかがめることができました。とっさの判断で適切な行動がとれていたことに感心しました。計画では、地震後の津波を想定して全校児童が4階や屋上に避難するはずでしたが、今回は密を避けるため1年生だけクラスごとに避難経路の確認をしました。

いちかわGIGAスクール構想 ～人をつなぐ、未来へつなぐ～ NO.2

学校だよりの7月号で「いちかわGIGAスクール構想」の概要や、リーフレットのHP掲載についてお知らせしました。今回は第2弾です。市川市では夏休みの間に、各小学校へ教職員と4・5・6年生分のタブレットが配付されました。いよいよ9月から活用を開始します。ただし、学習で使えるようにタブレットの環境を整えてからとなります。（4-3・4の子ども達が、9/2にICT支援員と先行して設定作業をしました。右写真）



報道や新聞等によると、市町村によってGIGAスクールへの取り組みに差があることがわかります。ここは焦らず、学校において「一人1台の配付」と「授業で多様な活用」を図ってから「持ち帰って家庭学習に活用」などを目指します。今後ご家庭におきましては、通信環境の確認や持ち帰った際の充電等でご協力をお願いします。なお、市川市内の1・2・3年生につきましては、タブレットの配付が来年度、令和4年4月の予定ですので、今年度中の活用や持ち帰りはありません。ご理解ください。



校内研修会 ～先生方も学びの夏～

この7月・8月の2か月間に教員向けに3回の研修会を実施しました。学級活動や教科指導のポイントを、校内の先輩教師が講師となって講義しました。また、特別支援研修会には市川市教育委員会指導課から2名の講師を招いて、児童との関わり方や支援の方法を具体的にご享受いただきました。先生方も教育技術を向上させ、2学期以降の指導に生かしていこうと、意欲的に参加していました。

補助アイテム登場 ～全学級に2種類配備～

感染症対策の補助アイテムとして、「サーキュレーター」と「非接触型体温計」が各学級に1台ずつ配付されました。サーキュレーターは教室内の換気をより効果的に行い、熱中症対策にも役立てるためです。また、学年に1台だった非接触型体温計も各学級に配付され、朝や日中の検温に素早く対応できる体制を整えました。もちろん物に頼るだけでなく、人の意識と行動が一番の感染症対策となるので努力していきます。



学校評価 ～結果・考察を後日配付予定～

1学期にご協力いただいた学校評価について、集計及び考察が整いました。今後、各ご家庭には別紙にてお知らせいたします。また今回の学校評価をもとに、9/10に予定していた第3回学校運営協議会で協議いただく予定でしたが、緊急事態宣言を考慮して書面開催としました。委員の皆様には結果と考察をお届けしますので、ご覧いただきご意見を頂戴したいと思います。よろしく申し上げます。